

## プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

### 1 対象業務

業務名	市民活動団体支援業務委託		
契約期間	令和6年7月10日～令和7年3月24日	担当課	企画調整課 協働・男女参画室
契約の相手方	特定非営利活動法人あいさぽセンター	契約締結日	令和6年7月10日
契約価格	3,382,999円		

### 2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	令和6年6月25日	ヒアリング審査	令和6年6月25日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内山 愛美 (ふくしま地域活動団体サポートセンター 所長)</li> <li>・平野 淳子 (社会福祉法人会津若松市社会福祉協議会 事務局長)</li> <li>・猪俣 加菜子 (公益財団法人日本非営利組織評価センター)</li> <li>・伊藤 信昭 (株式会社日本政策金融公庫会津若松支店 総括課長)</li> <li>・渡部 孝 (会津若松市企画政策部 副部長)</li> </ul>			
審査方法	<p>1 審査方法 選考委員5名全員が出席し、提案者1者からのプレゼンテーション(提案説明)及びヒアリング(質疑応答)により提案内容を確認した後、評価基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。</p> <p>2 受託候補者選定の要因 選考委員による審査・評価の結果、特定非営利活動法人あいさぽセンターの提案が、本業務の評価基準を上回る評価点であったため、受託候補者として選定した。</p>			
選 評	<p>昨年度の委託業務の踏襲に留まらず、新たな活動や試みの提案がなされており、積極的に取り組む意欲が感じられた。また、持続可能な市民活動団体支援体制の構築をコンセプトにここ数年で相談、研修、ホームページ作成と3つの事業を進め、成果をあげてきており、評価できる。これまでの豊富な経験、実績もあることから業務遂行に関しては問題がないと考える。</p> <p>一方、人員配置や情報発信に課題がみられる。また、行政だけでなく、パートナーは町内会や企業もあるかと思われる。パートナーになることはゴールではなく基盤固めであるので、会津若松市のNPOがどちらに進むのか、行政に何を求めて欲しいのか、長期的な目標を持って進めて頂きたい。</p>			

### 3 選考結果

参加者名	評価点						
	1:実施方針	2:業務遂行能力	3:類似業務の実績	4:企画提案内容	5:工程計画	6:見積の妥当性	最高点採点者数又は合計点
特定非営利活動法人あいさぽセンター	61	32	76	230	36	17	452/600

※ 各参加者は受付順に記載しています。評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。